

指定管理者の指定について

下記の施設について指定管理者を指定するため、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第6項の規定により、議会の議決を求める。

平成26年11月25日提出

霧島市長 前田 終 止

記

- 1 対象施設名 霧島市国分上之段・国分平山・国分塚脇地区コミュニティ広場及び霧島市国分畜産研修センター
- 2 指定管理者 霧島市溝辺町麓513番地1  
きりしまPPP株式会社
- 3 指定の期間 平成27年4月1日から平成32年3月31日まで

（提案理由）

公の施設の指定管理者を指定するため、地方自治法第244条の2第6項の規定により、指定管理者に管理を行わせようとする施設の名称、指定管理者となる団体の名称及び指定の期間について、議会の議決を求めるものである。

## 【指定議案説明資料】

### 1 霧島市国分上之段・国分平山・国分塚脇地区コミュニティ広場の概要

- ① 施設名 霧島市国分上之段・国分平山・国分塚脇地区コミュニティ広場
- ② 位置 霧島市国分下井4294番地
- ③ 建築年度 平成11年度
- ④ 構造・面積 面積 7,285㎡
- ⑤ 設置目的 地区住民のコミュニティ活動の拠点施設として、地域住民の交流を促進し、連帯感を深め、住民の生活向上を図るため設置
- ⑥ 年間利用者数 500人

### 2 霧島市国分畜産研修センターの概要

- ① 施設名 霧島市国分畜産研修センター
- ② 位置 霧島市国分川内482番地1
- ③ 建築年度 昭和57年度
- ④ 構造・面積 家畜係留施設 面積 393.6㎡  
ふれあい広場 面積 5,391㎡
- ⑤ 設置目的 畜産農家に研修の機会と親睦の場を提供し、畜産の振興を図り、併せて地域住民のコミュニティ活動の拠点と憩いの場として、住民の交流と福祉向上に寄与するため設置
- ⑥ 年間利用者数 3,450人
- ⑦ 年間使用料 5,500円（平成25年度 屋根付き部分）

### 3 指定管理者の概要

- ① 団体の名称、代表者及び所在  
名称 きりしまPPP株式会社  
代表者 代表取締役 淵脇 伸  
所在 霧島市溝辺町麓513番地1
- ② 組織  
設立年月日 平成17年9月14日  
資本金 1,000万円  
従業員数 50人  
主な事業内容
  - ・一般土木建築工事業
  - ・道路舗装工事業
  - ・造園及び緑化事業の請負、設計、施工並びに管理
  - ・スポーツ施設、保養所、研修所、レストラン、ホテル、旅館等宿泊施設及び売店の経営
  - ・警備、保安業務の請負
  - ・ビル、マンション及び住宅のメンテナンス並びにリフォーム工事請負
  - ・旅行の斡旋及び旅行業法に基づく旅行業者代理業
  - ・飲食店、喫茶店、駐車場、カルチャーセンターの経営
  - ・スポーツ用品、衣料品、玩具の販売

- ・不動産の売買、仲介、管理及び賃貸
- ・遊技場、遊園地等の娯楽施設の経営
- ・健康・美容機器、マッサージ器具、化粧品、健康食品、食料品、清涼飲料水の販売及び輸出入
- ・イベントの企画、構成及び運営並びに芸能及びスポーツに関する興行
- ・出版及び広告宣伝業
- ・前各号に附帯する一切の業務

#### 4 評点結果

きりしまPPP(株)
748点
指定管理候補者選定委員会では、申請者から提出された事業計画書等を審査し、申請者へのヒアリングを踏まえ、各委員（10人）がそれぞれ評点（100点満点）を行った。

#### 5 選定結果の概要

指定管理候補者選定委員会では、上記申請者について、指定管理候補者として適当か否かの協議を行い、きりしまPPP(株)を適当と認め、次の選定意見を取りまとめた。

（主な選定意見）

- ・自主事業について、これまでは地域の鬼火たきなどへのハード的な協力であったが、今後は人的な協力により地域との連携も図りたいとの提案が評価できる。
- ・現在も国分畜産研修センターの草払いがしっかりなされるなど、良好な管理状況を評価した。
- ・出資5社による機械機材、管理運営のサポート体制があるため、グラウンド整備、芝管理などを迅速かつ安価で行うことが出来るという、これまでの実績から得られた提案に説得力がある点を評価した。
- ・コミュニティ広場としての位置づけであることから、その地域に指定管理者として協力できることは全面協力するという提案を評価した。
- ・建設会社からなる会社であり、日常点検で発見した不備は、スタッフでできるものはすぐに対応するなど、そのノウハウを生かすことで早期の修繕対応が期待でき、さらに建設業の会社が出資した組織であるため、それが現実的である点を評価した。
- ・公民館から定期的にトイレ掃除の依頼があるが、それ以上に良い管理状況が認められる。
- ・5年間の管理実績のなかでの課題を把握され、これまで以上に良い管理をする旨の提案が評価できる。